

大同生命との業務推進会議と表彰式

保険担当常務理事 山田 康人

皆さんは、NHKの朝の連続テレビ小説「あさが来た」をご覧になられていますでしょうか？ 税協とも関わりの深い大同生命保険の設立にかかわった広岡浅子氏の生涯を描いたドラマです。

去る平成27年10月9日ホテルニューオータニ長岡にてその大同生命と新潟県税協との業務推進協議会と表彰式が開催されました。

関東信越税協連共済会における保険事業は、「相互扶助の精神」に基づき、「3つの繁栄」という共通理念のもと、関与先の繁栄を第一に考え、委託保険会社を大同生命株式会社と定め推進活動を展開しております。その保険事業は大きな収益をもたらしており、会員及び組合員等に対し多大な貢献をしております。

では「3つの繁栄」とは何か？ ①関与先企業の繁栄、②税理士事務所の繁栄、③税理士会・税協の繁栄です。これらをサポートして下さるのが大同生命です。

関与先の繁栄を目的とする適切な保険指導は次の5つの指針に基づいて行われます。

- ①使命感を持って、助言・指導する。
- ②真に関与先の将来を考え毅然と説明する。
- ③税務上の取り扱い、有効性をわかりやすく説明する。
- ④付保適正額の確保、見直しを常に行い指導、説明する。
- ⑤法的整備を指導しアフターフォローを徹底する。

以上の指針を踏まえ、保険指導活動のご理解を宜しくお願い致します。

さて、業務推進会議ですが、税協理事長・大同生命支社長の挨拶の後、保険担当常務より平成27年

度推進実績中間報告がありました。年間目標額を4月～9月で既にクリアするという素晴らしい内容でした。正に『びっくりぼん！』でございます。これは税理士代理店はもちろんのこと、今期は特に大同生命の営業職員の方々のお力によるところが大きいと思われます。頭の下がる思いです。大変ありがとうございました。

報告の後、平成27年度第一回キャンペーンの表彰式が行われました。平成26年度と比べますと、表彰該当者が組合員の部は1.2倍、営業職員の部は2倍になり、業績の好調さがうかがえます。なお理事長賞と致しまして、挙積額1億円以上かつ上位10名の方には、上記表彰に加え、組合員は豪華温泉旅行、営業職員さんは豪華食事会に御招待致しました。

表彰式の後、大同生命からの情報提供ということで、多様化する保険のニーズに合わせた商品の説明をして頂きました。平成27年10月より新たに経営者個人・個人事業主向けの高齢化等に伴う介護保障ニーズ対応した「収入リリーフ」・「介護リリーフ」という商品も発売になっております。

この原稿が会報誌に載る頃はすでに秋の第2回キャンペーンは終了しておりますが、第3回目として年度末の3月にもキャンペーンを実施致します。

広岡浅子氏が生命保険事業に託した「社会の救済」と「人々の生活の安定」という想いは、税理士と大同生命の中小企業経営者のもしもの時の力になりたいという気持ちに引き継がれています。その点をご理解の上関与先の繁栄を目指し、保険提案を宜しくお願い致します。



新潟県税理士協同組合主催麻雀大会

福利厚生担当常務理事 真嶋 静雄

平成27年11月14日(土)新潟市の割烹の宿「湖畔」において新潟県税理士協同組合主催の麻雀大会が、組合員・賛助会員と提携会社等を含め参加人数40人による10卓で、盛大に行われました。

大会は、片山理事長の挨拶の後、協議開始前に、熱のこもった競技方法の説明があり、午後1時より半チャン3回戦制(1時間制限)で始まりました。

1～2回戦は、くじ引きによる組み合わせで、3回戦は、1～2回戦の合計点数の上位者より4人ずつ区切ったの組み合わせにし、3回の総合計点数により順位を決めるルールで進行しました。当然ながら、3回戦目の上位の卓の人は、優勝の文字を意識しつつの攻防となり、他の卓の人は、一発逆転を

求めての大胆な攻防が繰り広げられました。

競技終了後、表彰式を兼ねた懇親会が引続き行われ、成績上位者の他、数多くの賞も用意されており、該当者に賞品が授与されました。

今回、初めて参加された方の中には、楽しめる行事であることを体感できたとの感想がありました。気軽に参加できる楽しい大会となっておりますので、皆様の次回の参加をお待ちしております。

成績上位者は、以下のとおりです。

優 勝	広瀬 由明 (あんしん財団)
準優勝	白石 幸樹 (第一生命新潟)
3 位	角谷 潔 (新津地域)
4 位	高野 忠喜 (新潟地域)
5 位	井筒 一郎 (長岡地域)

無欲の優勝でした

あんしん財団 広瀬由明

新潟県税理士協同組合主催の親善麻雀大会が平成27年11月14日(土)に開催され、まさかの優勝となりました。私は今回4年ぶりに参加させて頂きました。大会は3回戦で総得点数の多い順に順位が決まるルールでありました。第1回戦はツキもなく上がりもせず振りもせずで終盤に1回のみ上がりプラス3点の2位でありました。第2回戦は配牌も流れも良くなり、気持ち良く缶ビールも3本目を飲み干し満貫を2回上がりプラス29点のトップで終わりました。2回戦を終わりプラス32点の総合順位は5位でありました。トップはプラス70点で新津地域の角谷副理事長でありました。前年度優勝者であり、これで決まりかと思っておりました。最終第3回戦、私は総合5位であった為、第1番卓ではなく、5位～8位グループの第2番卓となりました。相手は新潟地域の瀬賀弥平先生、富川拓朗先生と第一生命の北村耕太さんのメンバーでありました。私も含めメンバーの方は全員優勝は多分ないと考えておられたと思いますのでピリピリムードは一切なく、缶ビールも4本目を頂き、瀬賀弥平先生と富川拓朗先生の楽しい会話を聞きながらリラックスムードで卓を囲む事が出来ました。前半の東場で富川拓朗先生より満貫を1回上がらせて頂き、勝負の南場で3人のリーチ合戦の中で幸運にも倍満を積み上げて第3回

戦のトップを確信できる内容でありました。第3回戦はプラス39点で総得点72点となり、第1番卓のトップの方より3点プラスとなり、まさかの優勝となりました。

過去に2位が1回ありましたので念願の無欲の優勝でありました。当日は、各先生方と麻雀大会、懇親会を通して親睦を図れ、有意義な1日となり大変有難うございました。最後に親善麻雀大会を運営して頂きました新潟県税理士協同組合の役員様、並びに事務局の皆様へ感謝申し上げ、優勝のご挨拶とさせていただきます。

